

令和2年度入学者歓迎式典の延期に寄せて

教養学部 学生のみなさま

総合文化研究科 大学院生のみなさま

教養学部長・総合文化研究科長の森山工です。

明日4月29日および5月1日に予定されていた令和2年度入学者歓迎式典の延期が知らされました。教養学部2年生のみなさん、総合文化研究科修士課程・博士課程の各2年生のみなさんに申し上げます。みなさんはこの突然の事態にたいへん驚かれ、また同時に意気消沈しておられることとお察しします。みなさんが所属する教養学部・総合文化研究科を預かるわたしとしても、非常に残念でなりません。

この入学者歓迎式典は、藤井総長の強いイニシアティブによって発案され、大学として準備が進められてきたものです。とくに東京都に緊急事態宣言が発出されてからは、感染防止対策を徹底させることを含む入念な準備がおこなわれてきました。しかしながら、現下の感染拡大状況に鑑みると、予定どおりの日程で入学者歓迎式典を開催することは困難であるという大学の判断にいたりました。

みなさんと対面し、みなさんに直接ことばをかけ、みなさんとやりとりすることを誰よりも心待ちにしておられたのは、藤井総長その人です。みなさんと「顔」が見える関係をつくらうとしておられたのは、藤井総長ご自身です。その藤井総長が、今回の措置は「延期」であると明言しておられます。藤井総長がみなさんと対面する機会は、そしてみなさんどうしが相まみえる機会は、必ずつくられます。その日まで、感染拡大防止に万全の態勢をとりながら、みなさんには平常心によって日々の学びを継続していただきたいと思います。

今回の延期のお知らせによって、令和2年度入学者であるか否かを問わず、今後への不安に発する動揺を余儀なくされている方もおられるかもしれません。感染症からみなさんを身体的に守ると同時に、みなさんを精神的・心理的に守り、みなさんの精神的・心理的な安定を確保するということが大学の重要な使命の一つです。そうした安定を脅かすような不安感などをお感じの場合には、駒場学生相談所や駒場保健センターなどに遠慮なくご相談ください。

また、教養学部生・総合文化研究科大学院生のみなさんには、引き続き手指の消毒、マスクの着用、ソーシャルディスタンスの確保を徹底し、密な空間での集団的な会合・会食などを回避して、良識的な行動をとるよう心がけてください。みなさんが心身の両面で安定を保ちつつ、勉学ならびに研究を続けられることを、教養学部長・総合文化研究科長として切に願っています。

2021年4月28日

教養学部長・総合文化研究科長

森山 工